

在宅看護論

【目的】

地域で生活しながら療養する人々、あるいは障害をもちながら生活する人々と家族を理解し、在宅療養における看護の基本を学ぶ。

【目標】

1. 在宅看護の概念と変遷について理解できる。
2. 在宅看護の対象と看護師の役割について理解できる。
3. 在宅看護の特徴をふまえ、継続看護や療養状態に合わせた看護が理解できる。
4. 訪問看護の展開方法と訪問時の基礎的技術が理解できる。
5. 在宅療養を支える社会資源の活用および他職種との連携・協働の必要性が理解できる。

【構成および計画】

<講義>

授業科目	単位数	時間数	学年別計画時間			備考
			1年	2年	3年	
在宅看護概論	1	15	1(15)			
在宅療養者の状態別看護	1	30		1(30)		
在宅看護技術	1	30		1(30)		
在宅看護過程	1	15		1(15)		
合計	4	90	1(15)	3(75)		